



更科源藏(さらしなげんぞう)
●1904(明治37)年、弟子屈町熊牛原野(南弟子屈)に生まれ、1985(昭和60)年に81歳で逝去。東京麻布獣医学校を中退した後、尾崎喜八、高村光太郎に師事し、詩作を中心に郷土史、アイヌ文化研究など主に文学活動が続けた。
▶弟子屈町で所蔵しているさまざまな資料を紹介する。

著書の検印などに使っていた自作のエジシカ印



『札幌放浪記』

1972(昭和47)年に出版された『札幌放浪記』。1939(昭和14)年に妻を失った悲しみや、熊牛原野での生活に疲れた心と体を癒やすため、札幌の友だちの誘いもあって、ほんの少しの間だけ都会の生活をしようと、まだ小さな次女を母に預け、長女の手を引き札幌に出て来た1940(昭和15)年、36歳の初夏から1954(昭和29)年、50歳まで、15年間のことが自伝的回想録として描かれています。

更科が札幌へ出た時代は、日本が中国大陸で起こした支那事変以後、アメリカとの間に経済上ただならぬ雰囲気がありました。そしてついに、日本は国連を脱退し、世界と戦争に突入していくのです。

札幌へ出てきた更科は、以前、弟子屈で写真店を開業していた親交のあった、佐藤翠陽の写真現像所にいったん落ち着きます。長女は都会の生活になじめず、友だちがなかなかできないその幼い脳裏に浮かぶのは、祖母の背中に背負われて眠る妹の顔や熊牛原野の風景だったようで「早く帰ろう」「いつ帰る」と更科にせがみました。

札幌の生活は、更科の生涯を運命付けることとなります。以前、ある研究会で知り合った北海道大学の高倉新一郎との縁で、北方民

族関係の学者、画家や音楽家、文学関係者とさらに人脈が広がっていきます。人脈が広がると、更科が得意とする文芸雑誌を編集する話が自然と出てくるようになります。それが『北方文芸』でした。その雑誌編集の傍ら、仲間が世話してくれた北海道農会で『北方農業』(未完)の編集も行うこととなります。調査研究で北海道各地を歩き、詩人の視線で自然や地理、風俗など、そこに暮らす人々を記録して、北海道の博物誌となっていくきます。

太平洋戦争は日本の敗戦で終わり、戦後復興の時代を過ごした更科は、成長した次女を札幌に呼び寄せ、再婚をして2人の男の子も生まれ、そして札幌に家を持ちます。長女が「早く帰ろう」「いつ帰る」と言っていた熊牛原野は、少し遠くなくなっていました。

『札幌放浪記』の装丁は、札幌で再婚した妻の妹の夫、木版画家、川上澄生です。川上の版画は、油絵を学んでいた棟方志巧が版画家に転向するほどの影響を与えました。川上はこの装丁作品を作った後、1972年に没しています。更科が札幌へ出てきてから著した数々の本や編集した雑誌などの表紙を飾ってきた川上ですが、2人の組み合わせも、この作品が最後となりました。

町内パークゴルフ場 今シーズンの終了!!



パークゴルフシーズンも終わりを迎えるつあり、各パークゴルフ場が次のとおり終了します。気象条件によっては、予定より早く終了することもありますので、あらかじめご了承ください。

使用期間終了後にパークゴルフ場を使用すると、芝の生育に影響を及ぼしますので、使用しないようお願いいたします。

水道凍結の恐れがあるため、10月末をもって水道を止めますので、ご了承ください。

- ▶施設とクローズ(終了)予定日
- ① 鉦別河川敷パークゴルフ場 11月23日(金)
 - ② 川湯温泉パークゴルフ場 10月20日(土)(既に終了)
 - ③ 900草原パークゴルフ場 11月5日(月)
 - ④ 川湯駅前パークゴルフ場 11月11日(日)
 - ⑤ 美留和パークゴルフ場 10月28日(日)(既に終了)
 - ⑥ 屈斜路パークゴルフ場 11月5日(月)
 - ⑦ 奥春別パークゴルフ場 11月25日(日)

- ▶あらためてお願い
- コース上は禁煙です。
 - ごみは必ず持ち帰りましょう。

問い合わせ先/役場町民課町民相談係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

ESHIKAGA

図書館だより

中央2丁目4番1号
☎ (よいほんいろいろ) 482-1616

☆特集展示『原作本特集2012』
映画やドラマ、アニメなど、映像化される作品は小説を原作にしたものが少なくありません。今年もたくさんさんの小説が映画化・ドラマ化されました。原作本特集は毎回好評の企画です。観てから読むもよし、読んでから観るもよし。作品の面白さを、ぜひ活字でお楽しみください。

▼場所/特集展示コーナー

☆『図書館パス』の利用を
毎週木曜日、図書館パスが町内の各ステーションを巡回しています。運行表は図書館窓口・川湯支所に掲示しているほか、町のホームページでもご確認いただけます。小学校・保育園が主な巡回場所になっていますが、周辺地域の方々もご利用いただけます。

「図書館で借りて、バスで返す」バスで借りて図書館で返すこともできます。

☆『北海道立図書館支援図書』を更新
北海道立図書館支援図書のコーナーを更新しましたので、ぜひご利用ください。

新刊案内

誰もが教えてくれない 一生お金に困らないための本 国場弥生/監修

あなた「自分のお金」とちゃんと向き合っていますか? 「よく分からないから」「そのうちに…」そんな、後回しにしてしまいがちな、漠然としたお金の不安を解消してくれる1冊です。

おすすめの新刊

「犯罪者はどこに目をつけているか」	清永 賢二・清永 奈穂/著
「ラビットヒーロー」	如月かずさ/著
「死因百科」	マイケル・ラルゴ/著
「ケルベロスの肖像」	海堂 尊/編
「外来動物ミニ図鑑」	鈴木 欣司/著
「桃栗三年美女三十年」	林 真理子/著
「幸福な日々があります」	朝倉かすみ/著
「光圀伝」	沖方 丁/著
「K町の奇妙な大人たち」	斉藤 洋/作
「朝つめるだけ! お弁当生活便利帖」	松村真由子/著

たくさんさんの新刊が皆さんをお待ちしています!